番号	109

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選古典Ｂ 改訂版」（大修館書店）						
副教材等	読んで見て覚える　重要古文単語３１５　三訂版（桐原書店） 読解を大切にする 体系古典文法（数研出版） 読解を大切にする 体系古典文法 準拠ノート（数研出版） 新訂総合国語便覧（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１・２年生で身につけた古典の知識を元に、古典の力の充実に心がけましょう。
・有名な古文、漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかり身につけてください。
・本文の音読をしましょう。予習ではノートの準備、復習は内容の確認を行いましょう。
・定期考査では、内容の理解だけではなく、古典の幅広い知識が求められます。計画的に学習を進めるようにしましょう。

２　学習の到達目標

古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。	古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。	古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 （音読、発言等） 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト	行動の観察 （音読、発言等） 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 小テスト	行動の観察 （音読、発言等） 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	教材・学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	d	e		
一学期	漢文編 Ⅱ・小説	『人虎伝』 （五） 再び此の途に遊ぶこと無かれ 【補】漢文の窓② 「人虎伝」と「山月記」	◎	○	◎	a：散文教材の学習により、漢文を読解・鑑賞する能力を身に着けようとしている。 d：すぐれた表現を読み味わっている。 登場人物の行動と心情を読み取っている e：既習の句法について整理し、理解を深めている。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 問題集の提出 定期考査
	古文編 Ⅱ・説話	『 今昔物語集 』 「馬盗人」	○	◎	○	a：『今昔物語集』や説話について関心を持ち、理解を深めようとしている。 d：話の展開を理解し、構成を把握している。 人物の行動と心情を読み取っている。 e：重要語や文法・敬語表現について理解を深めている。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 問題集の提出 定期考査
	古文編 Ⅰ、Ⅱ・随筆	『 枕草子 』 「中納言参りたまひて」 「うれしきもの」	○	◎	○	a：作者の人柄と感性の特性を理解し、機知に富んだ作品の面白さを読み取ろうとしている。 d：本文の構成を把握し、内容や話の展開を理解している。 作者のものの見方や感じ方、考え方を理解している。 e：敬語の意味・用法について理解を深めている。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 問題集の提出 定期考査
二学期	古文編 Ⅰ・日記	『 更科日記 』 「あこがれ」 「源氏の五十余巻」	○	◎	◎	a：作品や筆者について関心を持ち、女流日記文学への理解を深めようとしている。 d：文章の展開に即して、筆者の心情を読み取っている。 e：平安朝女流文学の流れを整理し、主要な作者や作品の内容や文学史的な位置づけについて理解を深めている。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 問題集の提出 定期考査

	古文編Ⅰ、Ⅱ・物語	『 大鏡 』 「花山院の出家」 「三船の才」	○	◎	◎	a：教材に興味を持って学習に取り組んでいる。 d：登場人物の才能、行動、心情を作者がどのようにとらえているかを読み取れている。 e：重要古語や助詞、助動詞などの既習の知識を確認し、読解力を高めている。 『大鏡』の構成と内容、歴史物語としての特色を理解している。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 学習課題集の提出 定期考査
三学期	古文編Ⅱ・近世の小説・浄瑠璃	『 曽根崎心中 』	◎	○	◎	a：作品の内容を理解し、古典芸能への関心を高めようとしている。 d：大阪の地図などを参考に地名を確認し、描かれた情景を読み取っている。 七五調の文章のリズムに注意し、工夫して朗読や暗証をしている。 e：基本的な修辞技法について理解している。 作者や作品の文学史的な位置づけについて理解している。	a 行動の観察及び記述の点検 d e 発問評価 学習課題集の提出 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e： 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。